

科学サイドのお話ですが、これまでとガラッと変わって、一方通行と打ち止めがメインのお話。人気の高いコンビですが、私もこの二人のやり取りは大好きです。原作だと今は番外個体も混じってさらに賑やかになってますが、本作の時間軸は五巻後なので当然一人だけです。

ただ単純に科学的な話をやっても面白くないだろうという事で、病院内でお化け騒ぎが起こつているといふ話にしてみました。そこでオカルトへの導入役兼騒ぎの犯人として、「遠野美影」というオリキャラが生まれました。学生の街で都市伝説も広まったりしてるんだから、中にはオカルト話が超大好きな子がいてもいだろうという事から、オカルト大好きっ子です。一方通行にも構わず話すんだから、今思えばすごい度胸だ！ 能力は精神感應能力で、それによつて他人の感覚に介入し、お化けを錯覚させるといふいたずらをしていました。今思えば無茶苦茶だな、この子！

一方通行と打ち止め、そして御坂妹とこれまでしつかり描けなかったキャラを書けたので、それなりに納得の一冊。カバーの構成も六冊目にして完成系が見えました。時勢も良かったのか、発行した最初のイベントだけで完売する事ができた唯一の作品です。あの時は超うれしかったですですね。ホントありがとうございます。

